



明るい小矢部

No. 159
2008年1・2月号

発行
日本共産党
小矢部市委員会
小矢部市七社 245
砂田喜昭
TEL 67-4322
FAX 67-4842

土市議会議報

ガソリン、灯油の値上げから 市民生活を守れ



砂田市議

福祉施設での暖房費対策を要求

原油の暴騰で灯油、ガソリンが大幅に値上がりし、市民生活に深刻な影響が出始めているさなか、12月議会で砂田市議は福祉施設などでの暖房費対策をとりあげました。

(砂田市議) 原因は、需給バランスが崩れたためではなく、今シフトなどの投機資金が原油市場へなだれ込んだため。この問題の根本的な解決のためには、投機資金を国際的に規制すること、日本の石油元売り大手六社がこの3年半で一兆六千億円も貯め込んだ利益を価格抑制に活用することが必要。

をさせないような対策を求めたい

(民生部長) 入居者の健康保持を最優先に室温の設定を行っており、今後ともその方針に変更はない。保育所では財政的に新たな負担が生じるが、児童に対してはこれまで同様各部屋の適正温度を確保し、適切な保育環境の維持に努めたい。

福祉灯油券の対象拡大を

小矢部市は灯油の値上がりに対応して、今冬、生活保護世帯、住民税非

日本共産党が衆議院比例代表候補に予定している二氏の挨拶を紹介しします。

新しい政治を開く年に

昨年は、被災者生活再建支援法の見直しや政府の三十四万トンの備蓄米の買入れなど、北陸信越の住民の声が政治を動かした年でした。いよいよ、行き詰った自公政治に代わる新しい政治を開く年です。今年こそ、みなさんと力をあわせてさらに政治を動かす、日本改革の展望をひろげるために全力でがんばります。ごつごつよろしくお願ひ致します。



日本共産党北陸信越国政対策委員長

山口のりひさ

日本共産党国会議員団富山県事務所副所長

佐伯めぐみ

子どもの医療費 無料対象の拡大を

(砂田市議) 少子化対策、子育て支援として重要であるばかりでなく、小矢部市の人口増対策の面からもますます重要になっていく。

最近市が総合計画策定のために行ったアンケートでも、若者の定着・流入の促進には第一の働く場所の確保とともに、子育て支援を求める声が第二位、37.5%もある。市民負担の軽減を求める声も28.4%と比較的多数。

高岡市、砺波市も小学低学年まで拡大する方針だ。小矢部市が後れをとってはならない。財源は「1000年先に効果が出るか」どうかかわらないような石動駅南土地地区画整理事業を

課税のひとり親家庭など百世帯余りに4000円の灯油代を支援します。
日本共産党は12月25日、桜井市長に、対象を住民税非課税の

市営バス運行計画見直し案 市民から意見公募

砂田市議 「日曜運行、臨時便」を提案

12月議会に市営バス運行計画の見直し案が示されました。今年6月実施予定で準備を進めます。1月末までに市民から意見を公募し、計画を練り上げます。計画案は市のホームページ、市役所、総合保健福祉センターなどに

少人数学級の拡大を

(砂田市議) 文部科学省は日本共産党富山県地方議員団との交渉の席で、教師の多忙化を解消するために、「子どもと向き合う時間を増やす定数増」を向う3年間

で21000人、来年度7000人増やす方針を語った。これを活かして、少人数学級前進策を具体的に。

(教育次長) 中長期的な学級編成を考える場合に、少人数学級の重要性を県に要望している。文部科学省の動向を注視し、本市にも活用できるように、県に強く要望していきたい。

見直すことで確保できる。十年に及んだ北陸中央病院の移転に伴う土地代金の市負担も、来年度1億円を支払えば終わる。これも十分活用できる。ぜひ市長の決断を。

(桜井市長) 子育て支援に有効だが、多大な財政負担が必要になる。平成20年度より行う国の保険制度拡充により医療費助成にかかる市の負担が軽減し、県は乳幼児医療費助成制度に所得制限を導入するとしている。その影響額を具体的に試算しており、市としてどのような対応が可能なのか、平成20年度の予算編成のなかで検討したい。

高齢者世帯も含めるよう求めました。国もそれらを対象と認め、高岡市、砺波市など近隣市では八百世帯から千数百世帯を対象に広く救済します。



ガソリンの高騰を機会に、エドライブに挑戦してみた。ずつと先の信号を見て赤だと、クラッチを切り慣性走行する。明るいつちは長い赤信号でエンジン切る。自宅の150メートルほど手前でもエンジンを切り慣性で帰る。私の車は20万キロ走った古い軽トラだが、その結果、節約できたガソリンは週に約2リットル、金額で300円だ。

共産党は1月6日、ガソリン税の暫定税率(本則の2倍)廃止を提案。実現すれば1リットル25円の軽減に。政治を変えれば、私の場合、1週間で約30リットル使ったので750円も助かる。自民党公明党はそれでは、道路が造れなくなると脅している。しかし、ガソリン税の用途を道路に限定していることが問題だ。5兆円の道路特定財源を使い切るために、2000年度、国卓の予算が付いたからと、市内新富町で街路拡幅事業に着手した。そのため2割の家が立ち退きで町内から出て行った。街の活性化に逆行ではないか。今度は駅南土地地区画整理事業で都市計画道路をつくるという。国道8号線立野、芹川間の拡幅も本場に必要なのだろうか。能越自動車道福岡IC、高岡IC間を無料とし8号バイパスにすれば、うんと税金の節約になる。北極の水が溶け、異常気象に自然災害の続発。地球温暖化対策は待ったなしだ。その先進国ドイツではマイカーから公共交通へシフトしている。日本では、ムダな道路を作り続け、車が売れ、トヨタが史上空前の利益を上げている。環境への影響が心配だ。エドライブなど個々人の努力に終わらせず、税金の使い方を見直し、環境に優しい社会をめざすことが21世紀の大課題。今も横に「溶ける」記事がある。



高島副市長(右)に市民の願いのこもった署名を託す小矢部市の「水道料金値下げを求める会」の八尾三紀夫代表(中央)、石山忠義氏(左) = 12月3日、市役所

水道料金値下げを

くらしの困難がひろがるなか、水道料金のさらなる値下げを求める動きが盛んです。

12月議会質問から

(砂田市議) 県が値下げする受水費は、家庭用料金値下げにまわすこと。

(産業建設部長) 受水単価の値下げ、受水量の引き下げを県企業局と協議中で、3月の新たに協定締結に向け努力したい。

平成18年にトン当たり10円の値下げをしたばかりで、水需要も減少傾向であり増収が見込めない。水圧不足、鉛給水管対策に多大な費用が見込まれ、散居村での拡張も検討すれば、単年度で収益が見込まれても値下げは困難である。

県知事へ 4582筆の署名 提出

県西部の水道料金の値下げを求める会は、12月3日、県企業局で水道料金の値下げを求める県知事宛署名4582筆を提出しました。

「値下げの方向で検討」 県企業局

応対した県企業局水道課長は、「たくさん署名に驚きました。値下げの方向で検討している」受水協定見直しの際、各市にはみなさんから水道料金値下げの要望があったことを伝えたいと答えました。

市長にも要請 市民の署名1675筆

県知事への申し入れに先立つ



石動駅南土地区画整理事業

事業成功のために必要な同意率目標を持つべき

(砂田市議) 土地区画整理組合の設立は、法的には3分の2以上の同意で可能だが、果たしてそれで区画整理事業が成功するのか。

「区画整理にいつまでも反対している」と、土地を強制収用されるとの誤解があるが、そのようなことは絶対にならない。土地区画整理法は、第3条の4の第2項において、強制収用の条文は土地区画整理事業には適用しないと明記。このため、十分な同意を得ないままこの事業に取りかかれば、大変な混乱が生じることが懸念される。

(産業建設部理事) 円満な事業の執行からも、準備委員会には3分の2にこだわらず一人でも多くの同意を」と話している。

小矢部市の水道料金の値下げを求める会(八尾三紀夫代表)は、市内で集めた1675筆の署名を持参し、市長に要請しました。

応対した高島副市長は「市長もできるだけ下げたい気持ちには持っているが、市の財政が大変厳しい状況もある」と言い訳しました。

八尾代表は市議会では保守会派も値下げを要求し、全体が値下げで一致するようになった」と、さらに努力を求めました。

同意の集め方に問題がある。市として状況を把握し、是正すべき

(砂田市議) 同意集めにあたって、定款や事業計画を十分理解して同意したかどうか重要なポイント。

静岡県浜松市の志都呂土地区画整理事業で、静岡地裁が「有効な同意」と認めなかったものには、死亡者による同意書、一部共有者のみの同意書、登記名義人以外の署名押印の同意書、発起人あてに撤回の意思表示をした同意書などがあつた。

私が関係者の話を聞いて回ったところ、「よくわからないうまま同意のし」を押し、「減歩や清算金、賦課金の話は聞いていない」という人も。全国的にも、脅かし、泣き落としなどで判を取り歩いていることが少なくないようだが、そのような傾向がない

市長「4月1日以降も存続させる」

3月末で閉鎖すると通告した民間の屋内温水プールの存続を求めた市民グループの54



温水プールやめないで

も存続する方向で検討したい」と明言しました。

砂田市議は「市長

62名に及び署名を受けて、桜井市長は「4月1日以降

答弁を歓迎する一人だ」と述べ、存続を検討する上で大切な課題を二つ提示しました。() なぜ利用者が従前の半分に

減ってしまったのか、利用者増を図るにはどこを改善したらよいかの検討。行政が支援するとすれば、納税者に納得の得られるようにする必要がある。中学校にプールがない小矢部市のもので水泳教室が果たす役割や、高齢者の健康維持に果たす役割をどう評価するのか。

桜井市長は、「二つの提言について、納税者の納得を得られるように検討したい」と答えました。

「米価の安定対策を求める請願」に賛成討論

砂田市議

今年の米価下落は、個人農家、国策に協力して規模拡大をした担い手農家、集落営農組織の全体にたいへん深刻な打撃を与えました。

米価下落の原因は、政府が適正基準を満たす備蓄米の買い入れを行わなかったこと、古米を安値で市場に放出してきたこと、政府が「米改革」の名の下に米の流通責任を市場任せに、大手スーパーなど大企業が買

いたたきを行ってきたため、政府・財界が意図的に引き起こしたもので



一方、世界は食糧危機が深刻に。世界の穀物期末在庫率は、前年度から3・8ポイント減少して15・2%と過去最低で、世界の人が必要とする55日分しかありません。

米価の安定対策、米以外の作物の価格保障により、日本の食料自給率を向上させる総合的な生産振興策をとることこそ肝要です。

ところが自民党所属市議らは「減反を強制するな」という請願項目の一部分を反対の口実に、この請願を不採択にしました。

砂田市議は、「角を矯めて牛を殺す」というようなものだ」と厳しく批判しました。

市民の声

区画整理に40億円もつぎ込んだって新幹線駅ができるわけでもないし、人口増になるはずはない。そんなお金があるのだったら、温水プールの新設も可能だよ。